



誰も教えてくれないコツがここにある！

フィジカルアセスメント 完全攻略セミナー

実技レクチャー

日本離床学会

講座コード J-7

埼玉講演

実技コース
2単位取得

日時：2月8日(土) 14:30～18:30

2020年

9日(日) 10:00～16:10

場所：埼玉建産連研修センター(JR 埼京線 武蔵浦和駅より徒歩)

講師：黒田 智也 先生(日本離床研究会 学術研究部) 他

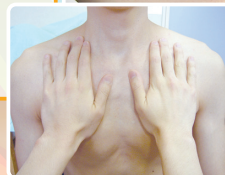
対象：PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料：2日間 一般 16,800 円(税込) 会員 14,800 円(税込)

※食費・宿泊費等は含まれません

難易度

★★★★★



いつもと違ってなにか変 そんな時どうやって患者さんを守りますか？

患者さんの容態がおかしい…でも、手元にあるのは血圧計・聴診器・SpO₂ モニターのみ。あなたならどうしますか？ そんな時、自分を守ってくれるのがフィジカルアセスメントです。臨床では必須のスキルといえます。この講座では、特別な機器はなくても自分の眼・手・耳を最大限使った評価の方法を、実技を交えて徹底的に学びます。さらに、実際に起こる症状を健常者に模擬再現。臨床により近い状態で評価の本質を学びます。さあ、あなたも現場感覚で創られたこのセミナーに参加してアセスメント能力を磨いてみませんか？

“血圧を測るだけ”のリスク管理から脱却しよう

2日間の実技でしっかり技術を習得！

“視”“聴”“触”臨床感覚を研ぎ澄ますための集中プログラム

呼吸器のフィジカルアセスメント

- 呼吸不全を見逃すな！
胸部の視診・触診の基礎
- 胸部の聴診～まずは正常を知る
気管支呼吸音と肺胞呼吸音～
- 理論ではなく実際の音で判断する異常呼吸音
～ wheezes / rhonchi / fine crackles / coarse crackles ～
- 呼吸器合併症予防の体位変換と呼吸音の変化
～ 肺の中で起こっていることを想像する～
- 臨床で役立つ打診の仕方～胸水と気胸に着目して～



消化器のフィジカルアセスメント

- 視診→聴診→打診→触診が基本
刺激の少ない方法から選択する
評価の流れを理解する
- 腸閉塞を見逃すな！ 腸蠕動音の聴診
- 触診における異常所見の位置から
推測する消化器病変



運動器のフィジカルアセスメント

- この患者さんの機能レベルはどれくらい？
寝たままできる動作能力予測
- 重症患者特有の筋力低下 ICU-AW を捉える
MRC スコアの取り方
- 転倒を極力防ぐための予測テストと
そのエビデンス

テキストの著者が
直々に解説します。



循環器のフィジカルアセスメント

- 検査データがなくても行える視診・触診による
脱水・心不全の評価
- 脈の触診で行う離床のリスク管理
～ 血圧と起立耐容能の予測～
- モニターがなくても触診でわかる心電図
～ リズムに着目したユニークな学習法～



症例検討

- 検査・データとあわせた離床可否の判断

※この講座は「危険を事前に察知するための呼吸・循環フィジカルアセスメント講座」をもとにバージョンアップした2日間講座です。

※この講座は様々な工夫を用いて実際の症状に近い状態を模擬体験する講座であり、シミュレーターを用いたアセスメント講座ではありませんので、ご了承ください。

※この講座は離床アドバイザー習得コースの実技コース 2 単位を取得できます。

※学会発行書籍「フィジカルアセスメント完全攻略 Book」を予めご準備の上、講義にお臨みください。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-2-12 ブラーレルビル 2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

